

# 雨田光弘 ねこの原画展

府中の森芸術劇場30周年記念

2021.6/24(木)~27(日)

10:00~17:00 入場無料

会場 | 2階 平成の間



府中の森芸術劇場のイチオシ公演をご案内する、ユニークなネコたち。  
月刊情報紙「シアターニュース」の「顔」約130点を公開します！



©Mitsuhiro Amada/AMANeko-SHA



## 雨田光弘 あまだ みつひろ

1935年生まれ。争曲家(京極流二代目宗家)・ハープ奏者としても知られる彫刻家・洋画家、雨田光平の次男として生まれる。父の影響で幼少より絵画と音楽に親しみ「絵描きになりたかったら、表現の幅を広げるために音楽も学ぶように」と育てられる。チェロを鈴木聡に学び、桐朋学園に入学。卒業後は日本フィルハーモニー交響楽団に入団、ソロ・チェリストも務め、室内楽をルイ・グレーラーに師事。退団後は、国内主要オーケストラの客演ソロ・チェリストや、ソロ・室内楽奏者として活動するかわら、画業に本腰を入れる。  
楽器を弾くネコのモチーフで描かれる作品は、ベルリン・フィルや日本フィルのオリジナル・カレンダーをはじめ、多くの絵本やカレンダー、文具などの題材になり、国内外の著名演奏家や音楽愛好家、ネコ好きなどに熱烈なファンを獲得。海外ではパリやベルリンで1か月にわたり個展が開かれ、大成功を収めた。

ご来場の際は、当劇場が定める各種感染症対策へのご協力をお願い致します。

## 府中の森芸術劇場

東京都府中市浅間町1-2 / 京王線東府中駅北口徒歩7分

主催 | 公益財団法人 府中文化振興財団 府中の森芸術劇場  
お問い合わせ | 芸術劇場事業係 042-335-6210  
制作協力 | アマネコ舎  
制作 | 武蔵野美術大学 芸術文化学科



この原画展の展示デザイン、設営等は、武蔵野美術大学芸術文化学科と府中の森芸術劇場の連携企画として、学生に制作を依頼したものです。

